

# 思い出刻み、未来へ

3月1日 寿都高校卒業式



Kouhou

# 寿都

-SUTTSU-

# 4

2022 April  
No. 729

# ～みんなで作るう寿の都～

## 「寿都町の新しい未来に 向けたまちづくり」を目指して

### 令和4年度 町政執行方針

令和4年寿都町議会第1回定例会が3月2日から14日まで開会され、片岡春雄町長から令和4年度の町政執行方針、有田千尋教育長から教育行政執行方針が述べられました。

地方を取り巻く環境は、人口減少、少子高齢化が進み、社会構造が変化する中で、生産年齢人口の減少による労働力不足が深刻化するなど、依然として厳しい状況に置かれております。

また、新型コロナウイルス感染症は、人々の生命や生活のみならず社会全般に大きな影響を与え、今なお厳しい状況が続いており、感染拡大防止への対応と地域経済の回復の両立に向けて、総力を挙げ対応しなければなりません。

引き続き、地域資源を活用した風力発電事業及びふるさと応援寄附金事業をはじめ、まちづくりに必

要な財源確保に努め、地域経済の活性化、創意工夫による地場産業の発展、保健、医療、福祉、教育及び住環境の充実などを図るため、町民、議会、行政が連携して、町民一人ひとりが安心して健やかに暮らすことが出来るまちづくりを目指し、「みんなで作るう寿の都」をスローガンに、町民皆さまと共に全力で取り組んでまいります。



## 産業振興

**漁業**については、昨年、主要魚種の秋さけ漁が高水準であり、他の魚種も一部前年度を上回りましたが、コロナ禍での需要低迷や市場価格の下落などが加わり、生産者や漁協の経営については極めて厳しい状況に置かれております。

このため、経営の立て直しに向けた経営戦略を後押しし、健全経営に必要な財政支援を行って生産者の負担軽減に繋げてまいります。

また、漁業生産の向上に向け、施肥事業による藻場再生や増養殖漁業の生産基盤の確立に向けた取り組みを推進するとともに、漁業の担い手対策につきましては、本町漁業を持続させるための重要施策として位置付けており、引き続き漁業を志す若者に対し支援措置を講じて人材の確保・育成に努めてまいります。



第3種寿都漁港については、水産業の活性化を支える拠点として、南ふ頭の整備や衛生管理機能の充実を図りながら漁港整備に努めてまいります。



**水産加工業**については、地域経済の活性化と牽引役として貢献しており、ふるさと応援寄附金事業において引き続き寄附者の心に響く洗練された商品を提供できるよう各事業者と連携を強化してまいります。



## 農業・林業

については、新たに農業を志す就農者に対し必要な支援を行い、農業の担い手の確保・育成に努めるとともに、通年での施設水耕栽培の実証を行い、製品の開発と遊休農地の先行取得により雇用創出と農村地域の活性化を図ってまいります。

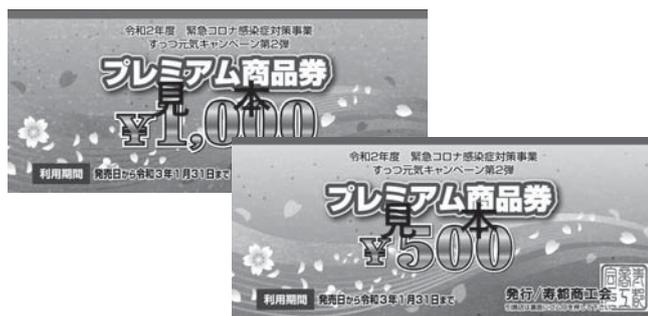
また、計画的な路網及び森林整備に努め、有害鳥獣対策では、人材育成に必要な経費を助成し、駆除体制の安定・強化を図り、農家の生産安定と住民の安全・安心を確保してまいります。



## 商業

については、町内での消費購買力の減少やコロナ禍で苦境に立たされるなど大きな課題に直面する中、個性ある店舗展開や消費者とのコミュニケーションを通じてのサービスの提供など、商店街の賑わいを創出し、活性化を図ってまいります。

このため、「消費者還元プレミアム商品券発行事業」や「風太スタンプ事業」の強化支援などを通じ町民の生活支援と町内での消費喚起を支援してまいります。



## 観光

については、観光地域づくり推進のため、イベント開催や歴史文化など地域資源を活用した事業を通じ、まちの知名度向上と活性化を図り、地域の元気創出に取り組んでまいります。

「寿都アンテナショップ」については、本町の食の魅力の発信や物産品の販売によるブランド力向上と適正な管理運営に努めるとともに、「寿都温泉ゆべつのゆ」についても、町民の健康増進と魅力ある温泉施設として利用の増加に努めてまいります。



## 風力発電

については、各種地域振興対策を推進するため、公営企業会計による健全経営と売電益の安定確保に向けた適正な維持管理に努めてまいります。

また、浜中地区の新規風車2基の12月運転開始を目指すとともに、洋上風力発電においても、関係町村等と連携し導入を推進してまいります。



## 労働者対策

については、季節労働者の通年雇用化を促進するため、南しりべし季節労働者通年雇用促進協議会との連携により、引き続き雇用の安定に努めてまいります。

また、就職支援対策として町内企業に「U I ターン」により就職された方を対象に、「ふるさと就職促進奨励事業」に基づく支援を引き続き行ってまいります。

# 健康づくり・福祉分野

## 保健・医療・福祉の充実

については、健康で長生き・認知症になりにくいまちづくりを目指し、各世代に応じた健康づくりを推進してまいります。

次世代においては、基本的な生活習慣の定着、働く世代においては、生活習慣病予防、特に糖尿病重症化予防を重点とし、各種健診の受診を勧奨していくとともに、食生活の改善や運動習慣の定着を引き続き強化してまいります。

高齢期においては、介護予防の推進を重点とし、一層保健・医療・福祉の連携を強化していくとともに、高齢者が安心して生活できる場としての特別養護老人ホーム寿都寿海荘の移転改築を今年度より2か年で進めてまいります。

また、近年における猛暑対策の一環として、町内社会福祉施設の空調設備整備事業により、利用者が快適に生活できる環境整備を行うほか、子育て世代の育児と就労等の両立を支援するための病児保育事業を北海道家庭医療学センターに委託し、開始してまいります。

新型コロナウイルス感染症対策については、感染予防対策の周知を引き続き徹底していくほか、昨年を引き続きワクチンの円滑な接種を行い、新型コロナウイルス感染症のまん延及び重症化を予防してまいります。

診療所につきましては、指定管理者である北海道家庭医療学センターとの緊密な連携を図り、「心と体を癒す医療で、皆さまに愛される診療所」を目指し、住民に満足いただける医療の提供と経営の健全化を図ってまいります。

また、健康に対する意識啓発や健康維持・増進のため、保健・福祉と連携して予防医療に関する活動も積極的に展開してまいります。



# 医療分野

## 地域医療

については、国民健康保険診療施設となった診療所との連携により、予防を重視した保健事業を継続的に実施し、医療費の適正化を推進するとともに、引き続き北海道と連携を密にして、国保会計の健全な財政運営に努めてまいります。

後期高齢者医療制度においても、被保険者の方々が安心して医療を受けられるよう、広域連合と連携し制度の安定運営に努めてまいります。



# 生活環境分野

## 快適な生活環境と住民サービス

については、町民の良好な生活環境を保つため、じん芥処理やし尿処理事業の適切な運営と、簡易水道・公共下水道事業につきましては、公営企業会計による健全経営と施設の適切な維持管理に努めてまいります。

## 公営住宅・住宅施策

については、長寿命化計画に基づき、適切な改修を進めながら維持管理を行うとともに、みなし特定公共賃貸住宅制度等により、入居者の負担軽減と入居率の向上につなげてまいります。

また、リフォーム事業や住宅取得に伴う奨励事業を引き続き推進してまいります。

## 空き建築物対策

については、移住者向けの住宅と消防機能を有した複合施設の移住促進センターの竣工と、その活用を図ってまいります。

廃屋対策では、町民の生活環境の改善を図るため、引き続き建物の除却事業の促進に努めてまいります。



## 道路・河川事業

については、移住促進センターの整備に合わせ町道裁判所中学校通り線の一部改良整備、並びに寿都寿海荘建設に伴い開進町に新たな道路の整備を行い、令和5年度完成を目指すとともに、適切な維持管理を行ってまいります。

また、近年の集中豪雨に対応するため、河川整備を計画的に実施し、適切な維持管理に努めてまいります。



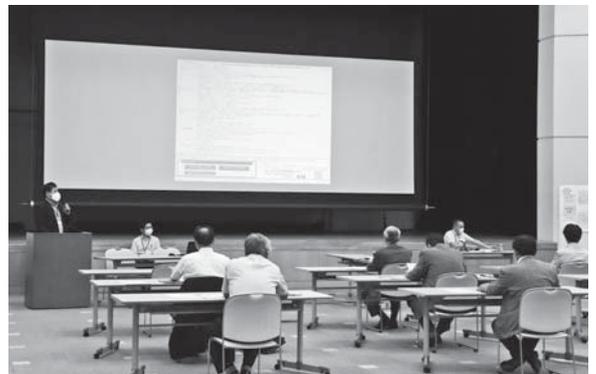
# まちづくり振興分野

## まちづくり振興

については、人口減少、少子高齢化などの地域が直面する構造的な課題に対し、さまざまな地域資源と地域の特性を生かした持続可能で活力ある地域社会をつくり上げるための仕組みづくりを追求しながら取り組みを展開し、多くの町民が自主的、主体的に地域づくりに参画できる仕組みを構築してまいります。

特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律に基づき実施されている文献調査にあたっては、「対話の場」を通じ、地層処分事業の技術・安全性を含む事業内容や文献調査の進捗状況、まちの将来ビジョンなどについて議論をしていただくとともに、町民の皆さまにも、しっかり学んだ上で正しい知識を身につけていただき、町の将来を共に考えていく機会をつくってまいります。

防災対策については、防災備蓄品の計画的更新と新たな災害危険区域指定等の基準に沿った防災マップの見直しを行うとともに、防災訓練の実施による体制の強化を図り、住民生活の安全・安心に努めてまいります。



# 行財政分野

## 行財政改革

については、地域の特性を活かしながら、個性豊かで活力ある町づくりと地域社会を実現するため、人材や財源などの経営資源の有効活用と積極的な取り組みが求められています。

引き続き、限られた行財政資源を最大限活用し、きめ細やかな行政サービスの提供や地域の課題に効率的に対応できるよう、さらなる職員の意識改革と研修の充実を図ることにより、実務能力の向上と潜在能力の発揮とともに、政策立案能力の習得に努めてまいります。

## 町税

については、未収入額の減少を図るため、現年度課税分の収納向上を基本に徴収体制を強化し、滞納者に対しても負担の公平性を確保するため、財産調査等を行い、北海道及び弁護士と連携して滞納処分を実施してまいります。

# 教育行政執行方針

教育行政については、情報通信技術の高度化や新たな感染症対策など、教育をめぐる環境はさまざまな変容を遂げておりますが、本町の教育理念を実現するため、第2次寿都町教育振興基本計画に基づき、複雑多様化する教育課題に立ち向かい学校教育、社会教育の確実な推進に努めてまいります。



## 教育分野

**確かな学力の育成** については、子どもたち一人ひとりの「生きる力」を育むために、学力の基礎基本の定着と活用できる思考力、判断力、表現力、さらには知識の理解の質を高め資質・能力を育む「主体的・対話的で深い学び」が重要です。

小・中学校では新学習指導要領による教育活動が全面実施され、個別最適な学びと協働的な学びが実現されるよう進めてまいります。

令和3年度の全国学力・学習状況調査では、北海道内の小学6年生、中学3年生の国語、算数・数学の正答率は全国平均を下回る中、本町の小学生は、全国を上回ることができました。

弱いとされる記述式問題に関しては、読み解く力と日々の家庭学習の積み重ねがこうした結果となったものと思われます。引き続き、学びを深める授業改善と学習習慣の確立を進め、子どもたちの可能性を育む教育を推進してまいります。

また、英語指導職員と外国人英語指導員による外国語教育やGIGAスクール構想に対応すべく、各校のICT機器の一層の充実を図り、児童生徒や教員が有効に活用できるよう、環境整備をしてまいります。

**豊かな心の育成** については、子どもたちの豊かな人間性、社会性を育てるため、自己を見つめ、多面的・多角的に考え、社会でのルールやマナーなどの遵守意識、自己の生き方についての考えを深める道徳教育の充実に努めてまいります。

また、本町にある地域資源を生かした体験活動を通じ、ライフスキル教育や朝読書など読書環境を充実させ豊かな人間性を育ててまいります。



**健やかな体の育成** については、子どもたちの体力づくりに向けて、学校でのマラソンや縄跳びといった継続した取り組みや部活動などを通して、運動習慣の確立に取り組んでまいります。

学校給食では、地場産品を積極的に活用した安全でおいしい給食の提供に努めるとともに、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付ける食育を推進してまいります。

**信頼される学校づくり** については、地域の宝である子どもたちを育むため、引き続き学校運営協議会を設置し、地域とともに支えあう学校づくりに取り組んでまいります。

教職員の資質向上のため、研究授業や研修会へ積極的に参加するとともに、子ども一人ひとりの将来の夢を実現することができるよう、小・中・高校のなめらかな接続を意識し、寿都町小中高連携推進委員会を中心に各学校間の連携を深めてまいります。

また、組織的かつ計画的な学校運営に努め、「働き方改革行動計画」を効率的に取り組むとともに、災害時や登下校中に自ら適切な行動ができるよう、学校の危機管理マニュアルやこどもSOSステーションの見直し、寿都町通学路安全推進会議の協力を得ながら児童生徒の安全確保に努めてまいります。

さらに、寿都高校存続の取り組みでは、空調設備の設置による学習環境の向上を図るとともに、学力向上に向けて開設した公設民営塾では、寿都高校生や中学生一人ひとりのニーズに合わせた個別指導を充実させ、さまざまな支援を行ってまいります。



**家庭教育支援の充実** については、すべての教育の出発点である家庭教育を充実させ、家族のふれ合いを通して、あいさつや食事などといった基本的な生活習慣や生活能力、社会的マナーを身に付けられるよう保育園など関係機関と連携しながら、子育てに取り組める家庭教育の支援をしてまいります。

**活力ある地域コミュニティの形成** については、町民一人ひとりが故郷に誇りを持ち「わが町の未来のために、自ら活動する」という気概を持ち、地域での学びを地域に還元することができる子どもの育成に努め、学校支援ボランティアと連携、協働し子どもの生きる力や社会性、「ふるさと寿都ダイスキ」といった愛郷心を持てるリーダーを育成してまいります。



**運動・健康づくりの推進** については、町民が、生涯にわたり健康で充実した生活をすごすため、日常的な運動習慣の定着が必要であり、引き続き各種運動教室を開催し、町民全体に運動意識を根付かせ、スポーツの振興と健康増進を含めた活動を支援してまいります。



**文化の伝承・振興** については、町民が芸術や文化に触れることで、生活の中に潤いと安らぎを持ち、心に豊かさが育まれます。「総合文化祭」は、町民が日々生きがいとして創作に取り組みされているその成果を発表する機会として開催してまいります。

また、歴史文化については、国の指定文化財である「旧歌棄佐藤家漁場」の詳細な調査を行い、史跡としての保存活用計画の策定を進めてまいります。また、歴史的建造物である「橋本家」についても教育や観光等への活用を図り、歴史を活かしたまちづくりを推進してまいります。



**生涯学習活動支援と環境整備** については、町民が生涯を通じて学ぶことができ、その成果を活かすことができるよう、町民のニーズに対応したウィズコムカレッジを開設し、幼児から高齢者まで幅広い世代に学習の機会を提供し、その活動の場である、総合文化センターなどの社会教育施設や総合体育館など社会体育施設の継続的な維持管理に努めてまいります。

また、総合文化センター図書室を読書環境の拠点とし、図書室と学校間をネットワークでつなぐ図書管理システムを導入し、家庭や学校から文化センターの図書を検索することや学校間による検索、さらに、貸し出しも可能とすることで、子どもたちがより多くの読書に触れ合う機会を創出するとともに、引き続き町民ニーズにあった蔵書を確保してまいります。



# 令和4年度寿都町予算

# 一般会計歳入歳出66億1200万円

令和4年度一般会計の予算規模は66億1200万円で、前年比20.1%の増加となっています。

また、一般会計と特別会計を合わせた総額は、77億1,880万円で前年比17.0%の増加となっています。

(単位：千円・%)

会計区分	令和4年度	令和3年度	差引	伸率
一般会計	6,612,000	5,507,000	1,105,000	20.1
特別会計				
国民健康保険事業特別会計	630,400	599,300	31,100	5.2
後期高齢者医療特別会計	51,900	55,500	△3,600	△6.5
介護保険事業特別会計	424,500	437,600	△13,100	△3.0
計	7,718,800	6,599,400	1,119,400	17.0

会計区分	令和4年度	令和3年度	差引	伸率
公営企業会計				
簡易水道事業会計	157,686	167,064	△9,378	△5.6
うち収益的支出(減価償却費を含む)	107,590	119,939	△12,349	△10.3
うち資本的支出	50,096	47,125	2,971	6.3
公共下水道事業会計	295,393	340,623	△45,230	△13.3
うち収益的支出(減価償却費を含む)	200,368	202,006	△1,638	△0.8
うち資本的支出	95,025	138,617	△43,592	△31.4
風力発電事業会計	1,284,693	1,821,301	△536,608	△29.5
うち収益的支出(減価償却費を含む)	455,250	410,745	44,505	10.8
うち資本的支出	829,443	1,410,556	△581,113	△41.2

## 歳出 性質別内訳 (単位：千円・%)

区分	予算額	構成比率
経常的経費	639,740	9.7
物件費	1,195,941	18.1
維持補修費	117,505	1.8
扶助費	202,605	3.1
補助費等	1,800,225	27.2
公債費	653,333	9.9
投資的経費	634,801	9.6
普通建設事業費	634,801	9.6
その他経費	1,021,096	15.4
積立金等	1,021,096	15.4
繰出金	346,754	5.2
計	6,612,000	100.0

経常的経費	69.8%	46億 935万円
投資的経費	9.6%	6億3,480万円
その他経費	20.6%	13億6,785万円

## 令和4年度の主な事業

令和4年度の主な事業は、老朽化している寿都寿海荘の建て替えを行う「特別養護老人ホーム整備事業」、旧法務局庁舎を改修し令和5年度開始を予定している「移住促進センター整備事業」、中学校体育館屋根の整備改修を行う「中学校大規模改修事業」等を予定しています。



移住促進センター整備事業

## 歳入の主な内容(一般会計)

(単位：千円・%)

区分	令和4年度		令和3年度		差引	伸率
	予算額	比率	予算額	比率		
自主財源						
町税	249,951	3.8	218,194	4.0	31,757	14.6
使用料・手数料	61,770	0.9	71,534	1.3	△9,764	△13.6
繰入金	429,991	6.5	231,131	4.2	198,860	86.0
諸収入	244,005	3.7	238,948	4.3	5,057	2.1
寄附金	1,000,006	15.1	1,000,006	18.2	0	0.0
その他	33,412	0.5	34,091	0.6	△679	△2.0
小計	2,019,135	30.5	1,793,904	32.6	225,231	12.6
依存財源						
地方交付税	1,841,000	27.9	1,670,000	30.3	171,000	10.2
国・道支出金	1,333,475	20.2	1,379,950	25.1	△46,475	△3.4
町債	1,317,600	19.9	564,900	10.3	752,700	133.2
その他	100,790	1.5	98,246	1.7	2,544	2.6
小計	4,592,865	69.5	3,713,096	67.4	879,769	23.7
合計	6,612,000	100.0	5,507,000	100.0	1,105,000	20.1

### 自主財源について

繰入金が前年比86.0%増加しているのは、ふるさと振興基金等の基金繰入金増加に伴い、1億9,886万円増加したものです。

### 依存財源について

町債が前年比133.2%増加しているのは、特別養護老人ホーム整備事業債等の借入のため、7億5,270万円増加したものです。

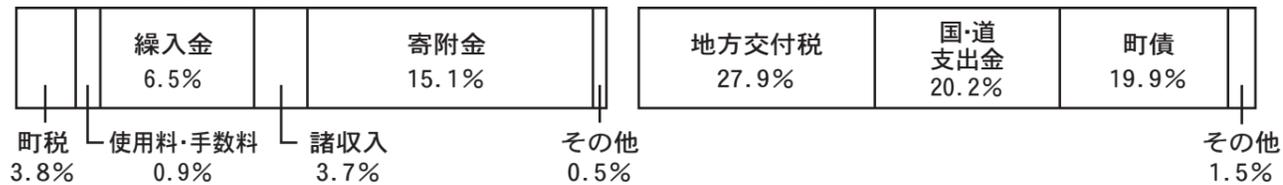
## 歳出の主な内容(一般会計)

(単位：千円・%)

区分	令和4年度		令和3年度		差引	伸率
	予算額	比率	予算額	比率		
議会費	40,529	0.6	38,863	0.7	1,666	4.3
総務費	2,630,105	39.8	2,432,061	44.2	198,044	8.1
民生費	1,626,183	24.6	670,553	12.2	955,630	142.5
衛生費	303,964	4.6	351,877	6.2	△47,913	△13.6
農林水産業費	160,215	2.4	138,631	2.5	21,584	15.6
商工費	95,013	1.4	114,443	2.1	△19,430	△17.0
土木費	518,587	7.8	566,141	10.3	△47,554	△8.4
消防費	164,107	2.5	157,253	2.9	6,854	4.4
教育費	416,890	6.3	383,329	7.0	33,561	8.8
公債費	653,333	9.9	650,774	11.8	2,559	0.4
労働費・その他	3,074	0.1	3,075	0.1	△1	0.1
合計	6,612,000	100.0	5,507,000	100.0	1,105,000	20.1

### 自主財源 30.5%

### 依存財源 69.5%

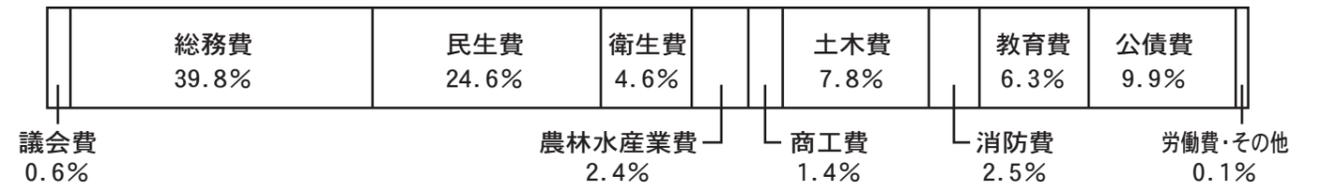


#### ●自主財源●

**町税**：町民税、固定資産税及び軽自動車税など。  
**使用料及び手数料**：公営住宅使用料及び戸籍手数料など。  
**繰入金**：各種基金の取崩しなど。

#### ●依存財源●

**地方交付税**：国が徴収した所得税、酒税及び消費税などの一定割合の額を、地方自治体に一定の行政水準を維持するために交付される。  
**国・道支出金**：国や北海道が交付する負担金や補助金など。  
**町債**：公共施設を整備するために借り入れる資金。



主な事業ごとの予算額及び財源内訳などをまとめた「令和4年度寿都町予算のあらまし」を役場庁舎ロビー及び総合文化センターに設置しています。また、希望される方にはお届けするほか、町公式ホームページにも掲載しています。

# みんなの診療所 No.174

## 国保直診化から1年を迎えて



所長 今江 章宏

令和3年度に国民健康保険診療施設（国保直診）として新たなスタートを切り、ちょうど1年が経ちました。皆さまのご理解とご協力により「地域のかかりつけ医療機関」として将来にわたり持続可能な充実した医療体制を整えることができました。町民の皆さま、ご支援いただいている皆さまに改めて感謝申し上げます。

### ●新型コロナウイルス感染症への対応

「発熱者等診療・検査医療機関」の指定を受け、発熱外来や抗原・PCR検査の体制を整え、保健所と連携し、陽性者の電話・オンライン診療や訪問診療、経口薬処方・点滴治療を行っています。

また、町民課健康づくり係と連携し、地域の皆さまの協力を得ながら、3回のワクチン接種を速やかに進めることができたのは、地域の感染対策において何よりも効果的であったと思います。

これからも、皆さまが安心してコロナに対峙できるよう、地域の医療機関としての責任を果たしてまいります。

### ●チーム医療と人材育成

診療所はチーム医療を重視しており、カルテを丁寧に記載し、毎日の情報共有や申し送りを欠かさず行うことで、主治医だけでなく職員全員が、患者さん一人ひとりを把握できるよう努めています。

また、地元で長く勤める職員がいる一方で、家庭医療・総合診療を学ぶために一定期間勤務する医師・看護師の受け入れを行い、地域医療現場での人材育成に力を入れることで、今後も安定した医療専門職の確保に努めてまいります。

### ●地域のかかりつけ医療機関として

皆さまにとって身近でかかりやすく、年齢や病気を問わずどんなことでも相談でき、責任を持って対応するとともに、他の専門医・高次医療機関と密接に連携し、最適な医療を提供するのが私たちの役割です。他の医療機関への紹介やお薬の引継ぎを希望される方は、いつでもご相談ください。

また、4月からは、病児・病後児保育事業が始まり、小児においてもこれまで以上に専門科や関係各所との連携を充実し、地域の子育て支援に貢献してまいります。

### ●就任挨拶●



医師 吉田 裕一

今年度からお世話になります、吉田裕一と申します。出身は群馬県伊勢崎市で、福島県立医科大学を卒業し、昨年度は栃木県の獨協医科大学病院で勤務していました。北海道に来ることも初めてで、北海道そして寿都町の魅力をたくさん知りたいです。

どうぞよろしくお願ひします。

### ◆時間外受診のご案内（急患対応について）

平日（午後5時～翌日午前8時30分）、土日・祝日（終日）、年末年始（終日）は時間外（夜間・休日）診療となります。

時間外の受診は、入院患者の対応など状況により、お待ちいただく場合があります。受診を希望される場合は、事前に診療所へご連絡をお願いします。

※時間外受診は、当番医が決まっていますのでご了承ください。

### ◆ゴールデンウィークの休診は4月29日（金）、5月3日（火）から5日（木）です

5月2日（月）、6日（金）は通常診療となります。



赤ちゃんから お年寄りまで

寿都町教育委員会  
電話 0136-62-2100  
FAX 0136-62-2280

# みんなが、学びの主人公

## スポーツ表彰

新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、寿都町スポーツ表彰式は中止しました。

受賞された皆さまへ敬意を表しますとともに、各賞の功績をご紹介します。今後ますますのご活躍をご祈念いたします。

### スポーツ奨励賞

#### 《個人》

徳田 海聖 (潮路小2年)  
第34回小樽地区バドミントン選手権大会  
小学4年生以下男子ダブルス 第3位

三上 愛心 (寿都中1年)  
第49回後志中学校水泳大会  
女子50m平泳ぎ 優勝 他

山崎 賢流 (寿都高2年)  
秋季小樽支部高等学校新人卓球大会  
男子シングルス 優勝

成田 優真 (寿都小3年)  
第34回小樽地区バドミントン選手権大会  
小学4年生以下男子ダブルス 第3位

元山 心結 (寿都中1年)  
第49回後志中学校水泳大会  
女子50m自由形 優勝

秋南 聖也 (寿都高2年)  
第15回小樽ジュニアダブルス選手権大会  
男子ダブルス (テニス) 準優勝 他

岩戸 麗奈 (寿都小6年)  
第34回小樽地区バドミントン選手権大会  
小学6年生以下女子ダブルス 準優勝

工藤 颯太 (寿都中1年)  
令和3年度第40回後志バドミントン  
新人戦大会 男子シングルス 準優勝 他

渡辺 楓雅 (寿都高2年)  
第15回小樽ジュニアダブルス選手権大会  
男子ダブルス (テニス) 準優勝 他

米澤 芽唯 (寿都小6年)  
第34回小樽地区バドミントン選手権大会  
小学6年生以下女子ダブルス 準優勝

木田橋 權斗 (寿都中2年)  
令和3年度第40回後志バドミントン  
新人戦大会 男子シングルス 第3位

磯谷 優梨菜 (寿都高3年)  
第26回小樽支部高等学校春季テニス大会  
女子ダブルス 優勝 他

藤田 永遠 (寿都中1年)  
令和3年度後志中学校柔道大会  
男子81kg級 準優勝

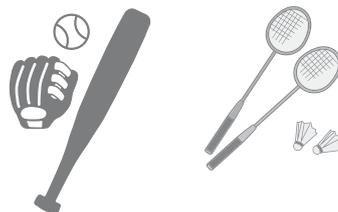
大島 琴音 (寿都高1年)  
第69回小樽地区高校秋季バドミントン  
選手権大会 女子ダブルス 準優勝 他

三上 幸来 (寿都高3年)  
第26回小樽支部高等学校春季テニス大会  
女子ダブルス 優勝 他

#### 《団体》

寿都中学校野球部  
令和3年度後志中学校軟式野球大会  
準優勝

寿都中学校女子卓球部  
令和3年度後志中学校卓球大会  
女子団体戦 第3位



敬称略、学年は3月現在

### 屋外社会体育施設オープン予定日のお知らせ

各施設のオープン予定は右記のとおりです。テニスラケットやパークゴルフクラブなどの貸し出しも行っていきますので、ご利用の際は教育委員会窓口へお越しください。

今年度も健康づくりや体力向上のため、ぜひご利用ください。

施設名	オープン予定日
ウイズコム広場 テニスコート	4月9日(土)
浜中パークゴルフ場	4月28日(木)
風太公園ソフトボール場 多目的広場	4月16日(土)

## 寿都中学校器楽部が銀賞受賞

3月27日、新型コロナウイルス感染防止の観点から録音審査で行われた第43回全日本リコーダーコンテストにおいて、寿都中学校器楽部が四重奏の部で銀賞を受賞されました。

この度の受賞おめでとうございます。



左から蝦名由芽子さん(3年)、椎久凜子さん(1年)  
元山心結さん(1年)、西村玲緒さん(3年)

## 北海道選抜の一員として活躍!

2月26日に歌志内市で行われた「多賀グリーンカップ争奪第18回学童軟式野球3年生大会」のセレクションで、黒松内・泊・寿都合同チームの山田蒼汰くん(寿都小3年生)が、選抜メンバーの座を勝ち取り、3月26日・27日に滋賀県で開催された大会に北海道選抜の一員として出場しました。

山田くんは、ピッチャーでは無失点、バッティングではヒット2本を打つなど大活躍し、所属する北海道選抜Bチームの3勝に貢献しました。

これからも活躍を期待しています。



## 100歳おめでとうございます

中里みずさん(渡島町)が3月1日に100歳の誕生日を迎えられました。

新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、片岡町長からご家族にお祝いの褒状が贈られました。

## こどもSOSステーションへのご協力ありがとうございます!

新たに有限会社川内建設(渡島町)が、こどもSOSステーションに登録していただきました。

こどもSOSステーションは、子どもが自然災害や犯罪などに遭ったり、遭いそうになったときなどに子どもたちを保護し、地域ぐるみで子どもたちの安全を守っていく活動です。

現在、町内の多くの方にご協力いただいておりますが、新たに、ご協力いただける方は、各小中学校へご連絡をお願いします。



## 新型コロナウイルスワクチン接種について

1月から実施している3回目の新型コロナウイルスワクチン接種の進捗状況は下記のとおりです。

### ●接種状況(3月25日現在)

65歳以上: 対象者の95%が接種完了

65歳未満: 対象者の96%が接種完了

- ・2回目接種から6ヶ月以上が経過し、3回目の接種が可能の方へ順次案内を送付しています。
- ・まだ、接種を受けていない方で接種を希望する方は、町民課健康づくり係までご連絡ください。  
※使用するワクチンはファイザー社製です。

【お問い合わせ先: 町民課健康づくり係 電話 0136-62-2513】

# とれたて「風太くん」ニュース

～Vol.46～

今月のニュースは「寿都温泉ゆべつのゆ」からお届けします。

## ゆべつのゆニュース パンフレットが新しくなりました！

日頃より寿都温泉ゆべつのゆをご利用いただきありがとうございます。  
ゆべつのゆでは、この度パンフレットをリニューアルしました。館内の売店やお食事、2種類の泉質の情報などを写真と共にわかりやすく紹介し、手に取りやすいデザインとなっています。

パンフレットは寿都温泉ゆべつのゆの他、総合文化センターや道の駅にも設置していますので、ぜひご覧ください。



## 「ゆべつのゆバス乗車証」の申請受付を開始しています

寿都温泉ゆべつのゆへの利便性向上のため発行しております「ゆべつのゆバス乗車証」は、寿都町に住民登録をしている全町民の方（幼児を除く）が対象で、お住まいの「最寄りバス停」から「ゆべつのゆ」までが対象の区間になります。

フロントにて、乗車証交付申請書に必要事項を記入し、申請手数料として1,000円をお支払いください。

（発行に時間がかかるため、入浴前に申請書を提出してください。）

【利用方法】乗降時にゆべつのゆバス乗車証を提示してください。

【有効期限】令和5年3月31日まで

※現在運行している「ニセコバス」の全便で利用可能。（休館日を除く）

※矢追方面は、町有バスを運行しています。

### 寿都温泉ゆべつのゆ

●住 所：寿都町字湯別町下湯別462  
●電 話：0136-64-5211

●開館時間：10:30～21:00  
●休 館 日：毎月第1月曜日

●H P：http://yubetsunoyu.com/



寿都高校卒業式(3/1)



寿都中学校卒業式(3/15)



寿都小学校卒業式(3/18)



潮路小学校卒業式(3/19)



寿都保育園卒園式(3/23)

# 戸籍の窓口

人口2,788人(-2) 世帯数1,588世帯(-2)  
 男 1,386人(+2) 女 1,402人(-4)  
 (令和4年2月末現在住民基本台帳)

～こんにちは よろしくね～

新栄町 江草<sup>きょうご</sup> 匡悟くん(2/22)  
 健志朗さん・小奈美さんの子

～いつまでも おしあわせに～

大磯町 { 藪 幸生さん  
 菊地 知美さん

～ごめいふくを お祈りします～

矢追町 木村眞紀子さん(3/8) 59歳

## ●消防団員の異動●

●退職(令和4年2月28日付け)  
 第2分団第1部 団員 古川 寿樹

## ご寄附ありがとうございました

寿都地区プレジャーボート協議会(新栄町)  
 会長 梶 雅之 様  
 水産振興寄附金として 30,000円

株式会社吉本組(岩内町)  
 代表取締役社長 吉本 貴昭 様  
 水産振興寄附金として 1,000,000円

株式会社山下水産(大磯町)  
 代表取締役 山下 邦雄 様  
 ふるさと振興寄附金として 1,000,000円

## ●お詫びと訂正●

広報3月ふるさと文芸において石橋典子さんの短歌に誤りがありました。

訂正してお詫びいたします。

(正) 先ずベルト消毒検温介護バス  
 笑顔交わして今日の始まり

## 高齢者肺炎球菌ワクチン接種の実施について

### ■対象者

- ・接種日において65歳以上の方で、今までに一度も接種したことのない方
- ・平成28年までに1回目の接種をした方

### ■接種期間

令和5年3月31日まで  
 ※申込受付後、予診票を送付します。

### ■申込先

町民課健康づくり係 電話 0136-62-2513

### ■接種料金(自己負担)

1回目 3,500円  
 2回目 課税世帯 ⇒ 4,000円  
 生活保護及び非課税世帯 ⇒ 2,000円  
 (※通常接種料金 1回:7,000円)

### ■接種医療機関

寿都診療所 電話 0136-62-2411

# ふる里文芸

## 短歌

齡とると小さくなるのおばあちゃん  
 そう九十二さいわあとすりすぎだ  
 春めきし波穏やかに一湾の  
 漁の便り少しくありぬ  
 はいはいの笑顔にのぞく二本の歯  
 春日の中にまぶしく光る  
 「ビッグボス」期待と不安入り乱れ  
 手腕を生かして上り位を  
 (老人クラブ短歌)  
 ひな祭り母の手作りひなアラレ  
 子供の頃が思い出される  
 はまなすの行き先論じ夢、希望  
 語れる仲間いきいきとして  
 春が来て狐の母子食さがす  
 食物無しか藪の中消ゆ  
 春の日に皆嬉しそう食事会  
 心も空も澄みわたりて  
 同じ物時を重ねた心の目  
 見る目も同じ円く角なく  
 ひなケーキ数十年の時重ね  
 昔の少女揃いがんばるぞ  
 雪とけてゲートボールが  
 いつ迄続く仲間達と

## 俳句

露の薑蠅目を閉じ深呼吸  
 防波堤赤灯台の春釣り場  
 桃色の晴着に笑顔紙雛  
 「ブーチン」よ世界に平和を願う春  
 追分ののれん客呼ぶ鯨そば  
 土の香に色よき常の種を蒔く  
 (老人クラブ俳句)  
 灯油高春の足音まだ遠く  
 浜群来るソーラン節を口ずさむ  
 春が来た三寒四温花の種出し  
 コロナ禍の家にこもれる静けさよ  
 春彼岸墓標にりと浮ぶ顔  
 淡雪の大量降りて銀世界

天間と きこ	松沢 スミ	千引 静江	青木 文子	佐藤 幸男	富樫 トシ	山本 喜彦	遠藤 紀子	亀谷 セツ	志田 妙子	中村 昭風	石橋 典子	奥野 光子	天間と きこ	松沢 スミ	鷹島 サツ	千引 静江	青木 文子	富樫 トシ	亀谷 セツ	志田 妙子	中村 昭風	石橋 典子
-----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	-----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------